

ともに初優勝

◆小学生男子

パープレー72 長崎煌心(宮崎・住吉南小6年)



【写真はゴルフ・タイムズ提供】

大会規定のマッチングスコアカード方式で後半のスコアが上回って優勝した。山本大勢(福岡・西小倉小6年)と72の同スコアながら、山本の34・38に対し、長崎は38・34。長崎は上がり2ホールの17、18番で連続バーディーを奪うが、最終的にはここでスコアを2つ縮めたのが初優勝につながった。初めて出場した昨年は31位。大躍進である。「アプローチとパットの安定性を上げて、全国大会では頑張りたい」と抱負を語った。

◆小学生女子

3オーバー75 荒木七海(熊本・築山小6年)



【写真はゴルフ・タイムズ提供】

姉妹で小学生の頂点に立った。姉の優奈(現玉名中2年)は2年前、当時の築山小6年時に74のスコアで優勝した。七海は38・37の75。姉に1打及ばなかったものの、昨年2位のリベンジは果たした。「前半はドライバーが右へ行って、調子が悪かったけど、11番くらいから良くなった。全国大会の目標? 全国制覇です」とキツパリと語った。